



美しい山・川・海
人が躍動する 交流と共生のまち

ふるさと 香美

今月号の主な内容

- ・町政懇談会 … P. 2～ 5
- ・新しい健診・保険指導制度がスタート! … P. 6～ 7
- ・確定申告が始まります … P. 8～ 9
 こんにちは町長です
- ・おめでとう! 新成人 321 人 … P.10～ 12
- ・行政トピックス … P.13
- ・学力・学習状況調査の結果から … P.14～ 15
- ・行政トピックス … P.16～ 17
- ・まちの出来事 … P.18～ 19
- ・キラリ香美町 … P.20
 (別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)



2

香美町広報
平成20年2月号
(第35号)

【写真】 第3回香美町民スキー大会 (おじろスキー場)

4つのスキー場をもつスキー王国“香美町”。1月27日、おじろスキー場で第3回香美町民スキー大会が開催され、小学生から大人まで町内の選手84人が挑戦。白銀の世界で日ごろの練習の成果を発揮しました。(19ページに関連記事)

町政懇談会を開催（町内3会場）

—平成20年度の町政に向けて—

1月29日から2月1日にかけて、各区ごとに、町政懇談会を開催し、藤原町長が町政の方向や財政再建、新しい香美町づくりなど平成20年度の町政に向けた取り組みについて説明しました。

各会場では、大勢の町民の皆さんにご出席いただき、多くの質問や意見をいただきました。



▲1月30日、小代区総合センターにて

1 町政の方向

合併4年目となる平成20年度を「財政再建と新しい香美町づくりの目途をつける年」と位置づけ、「山のまちと海のまちとの特色を生かしたまちづくり」をさらに推進し、「美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち」を目指す。

2 財政再建

（1）「実質公債費比率」の引き下げ
 毎年度の建設事業費を12億円以内に抑え、実質公債費比率の計画的な引き下げを図る。

＜健全基準：18%未満、
 早期健全化基準：25%以上＞

▽本町の実質公債費比率の推移

平成18年度	28・8%
平成19年度	29・4%
平成20年度	29・1%（見込）

（2）行財政改革の推進

平成18年度から22年度までの5年間の改革内容を定めた「行財政改革大綱」を策定。

特に平成18年度から20年度までの3年間で「集中的改革期間」と位置づけ、基金約7億円の堅持を前提に、各年度の収支不足を経費の節減などで調整していく。

▽財源不足額

平成18年度	△8億円
平成19年度	△4億円
平成20年度	△2.4億円（予定）

- 【財源不足解消のための主な取り組み】
- ・職員数の削減（退職不補充）
 - ・給与の切り下げ

- ・物件費（事務経費、施設維持管理費）の縮減
- ・補助金の削減
- ・使用料、手数料の引き上げ
- ・町有財産の売却 など

（3）当面の対応課題

- ①特別会計の健全化
 - ・上下水道事業
 - ・接続率の引き上げ
 - ・使用料の統一化、引き上げ
 - ・香住病院事業
 - ・経営改善対策
 - ・老人保健施設の開設
- ②町民負担の見直し

3 新しい香美町づくり

- （1）基盤整備
 別表1（次ページ下部）のとおり
- （2）産業の活性化

- ①観光
 - ア 山・川・海の連携による自然景観を生かした観光振興
 - 【海側】魅力あふれる香住海岸の「海側」魅力あふれる香住海岸の一層のアピール
 - ・ジオパーク（地質公園） 認証への取り組み

・兵庫県大型観光交流キャンペーン（平成21年4月～6月）への対応

・しおかぜ香苑の活用

【山側】山・高原・滝などを活用した四季型観光の推進

・自然を活用した観光イベントの実施

・団塊世代に対応したグリーンツーリズムの推進

・松葉ガニや但馬牛などの特産品を生かした観光の振興

・宿泊につながる観光イベントの開催

② 漁業、水産加工業

ア 燃油価格高騰への対応

イ 魚食普及の推進

ウ 水産加工製品の付加価値化

③ 農林業、畜産業

ア 堆肥を活用した有機の里づくり

イ 野生動物育成林の整備

ウ 但馬牛（繁殖牛）増頭対策

エ 肥育推進による但馬牛肉の観光への活用（地産地消の推進）

④ 商業

・地元商店の活性化

(3) 少子化、高齢化への対応

① 少子化・若者定住対策

ア 住宅確保への支援、若者雇用奨励金

イ 若者交流事業

ウ 放課後児童クラブの拡充

② 高齢者対策

ア 高齢者生きがい対策の推進

イ 後期高齢者医療制度の円滑な推進

ウ 老人保健施設の開設

(4) 「町民総ボランティア運動（仮称）」の展開

・町民と行政が一体となったまちづくりの展開

・対象：福祉分野のみならず、まちづくり全体に拡大

・前期高齢者（65歳～74歳）を中心に幅広く参加を呼びかけ

(5) 全但バスの路線休止への対応

・小中学生の通学、高齢者の通院などの交通手段の確保

・町民バス方式の導入

(6) 村岡区内中学校の統合

・平成21年4月開校を目前に

・校舎の改修

・校名、校章、校歌などの決定

・通学方法



▲2月1日、香住区文化会館にて

●別表1 基盤整備

	平成 17 ～ 19 年度	平成 20 年度 (予定)		平成 17 ～ 19 年度	平成 20 年度 (予定)
香住区	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設事業 ・今子浦運動場ナイター施設 ・矢田川交流センター ・町道香住港湾線改良 ・町道山手若松線改良 ・町道余部御崎線災害防除 ・町道無南垣訓谷線舗装 	<ul style="list-style-type: none"> → (継続) → (継続) 	村岡区	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」整備 ・村岡有機センター増設 ・町道川会丸味線改良 ・猿尾滝周辺整備 (トイレ) ・町営住宅入江団地整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・村岡中学校統合改修工事 → (継続)
	<p>【国、県などの事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 178 号自転車歩行者道 (旧庁舎～七日市交差点) ・県道香住村岡線「大乘寺バイパス」 ・余部鉄橋架替工事 ・地域高規格道路「余部道路」 ・ルネッサンス整備 (多目的広場張芝、緩衝緑地) ・山手土地区画整理事業 	<ul style="list-style-type: none"> → (継続) → (継続) → (継続) → (継続) → (継続) 		<p>【国、県などの事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道香住村岡線「境バイパス」 ・農免農道整備 (村岡～宿) ・国道 482 号「長板バイパス」 	<ul style="list-style-type: none"> → (継続) ・国道 9 号「笠波峠トンネル」 ・県道茅野福岡線バイパス
小代区	<ul style="list-style-type: none"> ・町道野間谷線改良 ・町道八田線改良 ・健康増進施設整備 (芝生広場、多目的運動場) ・おじろドーム施設整備工事 ・小代ウォーターガーデン整備 	<ul style="list-style-type: none"> → (継続) ・最重点課題事業 	小代区	<p>【国、県などの事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 482 号石寺地内改良 ・林道仏ノ尾線 	<ul style="list-style-type: none"> ・県道養父小代線 (新屋地内)
		<p>◀整備が進む町道香住港湾線 (しおかぜ香苑前)</p>			

主な質疑内容

各会場の主な質問や意見を紹介します。紙面の都合上、すべての内容を掲載していませんがご了承ください。

●村岡区

(1月29日、村岡老人福祉センター)

【実質公債費比率】

問 実質公債費比率が大変高くなっているが、健全基準の18%未満になるのはいつか。

答 平成26年度以降には急激に減ってきていき、平成28年度には18%未満になります。(町長)

【未収町税】

問 町税の未収の実態は。

答 平成19年度で約1億1000万円の滞納がありますが、そのうち1200万円ほどは収入済みです。動産の差し押さえなど、滞納金の整理に努めています。(総務部長)



▲村岡老人福祉センターにて

【道路財源の暫定税率廃止】

問 道路財源の暫定税率が廃止になれば、本町にどのような影響があるか。

答 道路特定財源がなくなれば、道路整備などはまったくできなくなる。と言っても過言ではありません。現在行っている事業も影響を受けます。そうならないよう県や国に要望をしています。(町長)

【企業誘致】

問 企業誘致をすれば、若者が定住し、少子化対策になるのでは。

答 本町でも企業誘致のための条例を一昨年に制定しました。県などにも協力を依頼し、企業を探しています。また、町内の企業にも規模拡大し、さらに多くの従業員の雇用をお願いしています。(町長)

【瀬川平・花と緑のつどい】

問 兎田野高原の「花と緑のつどい」を以前のように、多くの生徒・児童が参加し、にぎわいあるものにしてほしい。

答 香り高く美しいまちづくり運動の一環として行っており、以前のようには子どもたちだけが参加するものではなく、町民が子どもたちといっしょに家族で参加できるものにしよ。うという考えで開催しています。

【有害鳥獣対策】

問 サルやクマなどの個体数を減らすべきでは。



▲村岡老人福祉センターにて

答 野生動物の活動範囲が広がり、皆さんの日常生活にも影響が出ています。現在、可能な対策を行っていますが、先進地の対応などを参考に、今後も対策を検討します。クマについては、県が個体数調査を行っています。(町長)

【畜産振興】

問 畜産振興施策の見直しについて、十分な準備期間を持ち、畜産農家の声を反映してほしい。

答 合併前の旧村岡町、美方町において畜産振興施策に違いがありましたが、合併後、生産者の皆さんと協議しながら調整していますが、今後一層十分な協議をして方向を決めていきます。(町長)

●小代区

(1月30日、小代区総合センター)

【特産品のPR】

問 町長はじめ町職員が、生産者と一体となって特産品のPRに努めてほしい。

答 地域特産物の生産振興は、今後も力を入れていかなければなりません。生産者の皆さんや関係団体とよく連携を保ちながらPRの推進を図っていききたいと思えます。(町長)

【中山間地域直接支払制度と農地・水・環境保全対策】

問 中山間地域直接支払制度と農地・水・環境保全対策の2つの事業を1つの地区で重複して取り組むことはできないのか。

答 平坦地の農地保全が対象の「農地・水・環境保全対策」は町内15地区で取り組みが始まっており、そのうち1地区が傾斜地の農地の保全を対象とする「中山間地域直接支払制度」にも取り組んでいます。町としては、ただ区域を広げるのではなく、それぞれの事業の趣旨に合った取り組みを推進していくこととしています。(産業部長)



▲小代区総合センターにて

●香住区
(2月1日、香住文化会館)

【財政の新指標】

問 香美町の財政状況は、昨年新たに導入された財政の指標ではどうなっているか。

答 新しい指標は4つの健全化判断比率があります。この指標のうち1つでも財政再生基準以上になれば、実質破綻状態と見なし「財政再生団体」となります。それより軽い早期健全化基準に当てはまれば「財政健全化団体」となります。平成18年度決算では、香美町は実質公債費比率だけが早期健全化基準を上回っています。(総務部長)

【行財政改革】

問 昨年策定された行財政改革大綱に基づく改革は順調か。

答 予定どおり進めています。町有地の売却は、1億円の計画のうち7千万円分はすでに売却し、残りも今年度中に売却する予定です。(町長)



▲資料を手に説明を聞く出席者



▲質問に答える藤原町長

【職員数】

問 建設事業費が大きく減少しているなか、担当する職員数も減らすべきではないか。

答 担当職員数は、単に事業費に比例するだけでなく、遂行中の事業の業務内容や計画立案的な業務なども考慮して、年度ごとに見直しをしています。(町長)

【職員の給与】

問 町民に負担がかかる話ばかりだが、町職員の給与の引き下げ内容は。

答 財源確保の観点から、退職不補充による職員数の削減を図るほか、一昨年4月から特別職などの給与を引き下げ、また、昨年4月からは職員の給与なども引き下げています。(給与の引き下げの詳細は、別表2のとおり)

また、昨年の人事院の勧告に従い、但馬のほかの市町は、職員の給与を引き上げましたが、本町は行っていません。その結果、ラスパイス指数においても、県内の市町の平均が98台であるのに対し、本町は91台で最も低くなっています。(町長)

※ラスパイス指数とは、国家公務員の平均給与額を100として算出した地方公共団体の平均給与額の指数。

【町民税の滞納】

問 町民税の滞納分の回収は、進んでいるのか。差し押さえ物件のインターネット公売は怎么样了のか。

答 滞納分の回収については、税務課職員や地域局の担当職員が当たっ

ており、さらに、昨年度からは幹部職員も加わり、夜間に滞納者を訪問し徴収を行いました。

また、今回初めてインターネットオークションを利用した公売を行い、17件の差し押さえ物件(オートバイなどの動産)を出品、そのうち16件(合計約18万円)を売却しました。(総務部長)

●別表1 財政の新指標における香美町の状況(平成18年度決算)

	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	香美町
毎年度の収支の健全度をチェック	実質赤字比率	11.25%~15% (財政規模による)	20%	0%
	連結実質赤字比率	16.25%~20% (財政規模による)	30%	0.029%
借金負担の重さをチェック	実質公債費比率	25%	35%	29.4%
	将来負担比率	350%		約300%

注意：香美町の数値は、試算数値(実質公債費比率を除く)のため、今後変動することがあります。

- ※実質赤字比率 … 税金や交付税に対する赤字額の割合
- ※連結実質赤字比率 … 病院、上下水道、宅地造成事業などの会計を加えた赤字額の割合
- ※実質公債費比率 … 税金や交付税に対する地方債などの返済負担の割合
- ※将来負担比率 … 第三セクターや地方公社などの関連団体を含め、将来の借金負担の重さを示す。

●別表2 職員などの給与引き下げ

職名	引き下げ率		職名	引き下げ率
	H18.4.1~19.3.31	H19.4.1~21.3.31		
町長	20%	32%	課長級以上	5%
助役	15%	23.5%	副課長級	4%
教育長	10%	19%	課長補佐級以下	3.5%
議員	10%	10%		

※管理職手当については、昨年4月から1~2%の引き下げを行っています。

保健指導

健診結果に応じてプロが
アドバイス

新しい健診では、健診後の支援体制（事後指導）に重点を置き、これまで以上に的確なアドバイスをします。それぞれのライフスタイルに合った目標を立て、受診者と共にメタボリックシンドロームの解消について考えていきます。

これまでの健診

・健診で個々の病気を発見し、病気別に保健指導を行ってきました。

糖尿病では…

・定期的な運動と食事制限を！

高血圧では…

・塩分をひかえて1日10g以内に！

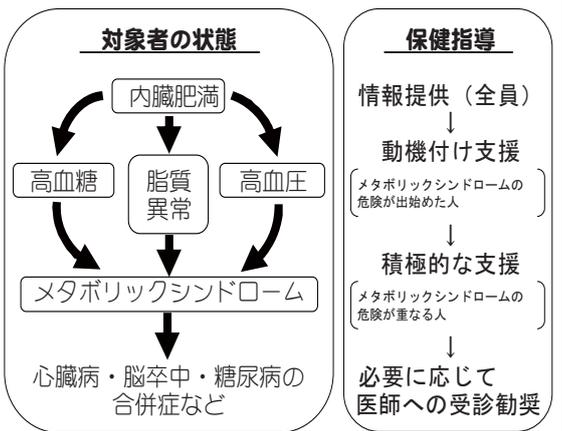
高脂血症では…

・甘い物と、脂肪の多い食事は控えめに！

・個々の病気別の指導なので、自分の身体の状態と改善方法を全体としてとらえにくい。

これからの健診

・病気になる前の軽度の状態を把握し、アドバイスや支援を行います。



・メタボリックシンドロームとして統一のとらえ、問題の根である内臓肥満を解消する保健指導を行います。
・予防のための行動が実行しやすくなります！

健診を受けないとどうなるの？

- ・健康が損なわれる！
- ・医療費増加！
- ・後期高齢者医療制度への負担が増える!?

国は、「特定健診・保健指導」を行う上で、一定の目標「平成24年度に健診受診率が65%で、保健指導実施率を高め、メタボリックシンドロームの該当者を10%減らすこと」を定めています。この目標の達成率に応じて、平成20年度から創設される後期高齢者医療制度（75歳以上の人の医療制度）への支援金が加算減算され、皆さんの国民健康保険税に影響します。健診を受ける人が少なく目標が達成されなければ、支援金が加算され、反対に目標が達成されれば減算されます。皆さんの健康を守るため、また、高齢化社会における医療費の増加を防ぐために、年に1回の健診を欠かさなないようにしましょう。

※支援金：後期高齢者医療制度は、後期高齢者の医療費のうち受診者が直接支払う窓口負担を除いた分を、公費（国・都道府県・市町村の負担）が約5割、現役世代の保険料からの負担が約4割、後期高齢者自身が負担する保険料が約1割で構成されます。この現役世代の負担を「支援金」と言います。

健診の申し込み

平成20年度は、5月下旬から10月上旬にかけて町内各会場で健診を行います。待ち時間を短くするため、健診時間の予約制を導入していきます。

各会場ごとに健診の日程が近づきましたら、区長さん・自治会長さんを通して、「受診申し込み」のとりまとめを行います。自分の医療保険証の発行者を確認して、お申し込みください。

●問い合わせ先
役場健康福祉部健康課、各地域局健康福祉課

○自分の腹囲を測ってみましょう！

立って、へその高さで計測します。巻尺が背中や腰に水平に巻かれていることを確認しましょう。おなかに力を入れず、普通に呼吸をして、息を吐き出したときの腹囲を測定します。男性85cm、女性90cm以上は、メタボリックシンドロームの疑いがあります。

○メタボリックシンドロームとは？

腹部内臓の周辺に脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満に、血糖、脂質（中性脂肪・HDLコレステロール）、血圧の異常を複数合わせもつ状態のことです。メタボリックシンドロームになると、それぞれの異常は比較的軽度でも、動脈硬化が進みやすく、心筋梗塞や脳梗塞などのおそろしい生活習慣病を発病する危険性が増大します。

○生活習慣を改善し内臓脂肪を減らそう！

メタボリックシンドロームになる主な原因は、不適切な食生活や運動不足です。また、喫煙は動脈硬化を進行させる原因の一つとなります。

- ①適切な食生活
 - ・栄養バランスのよい食事
 - ・腹八分目を心掛ける
 - ・間食を控える
 - ・よく噛んで食欲を抑える
 - ・夜食に偏った飲食はやめる
 - ・飲酒の量を減らす
 - ・野菜をたっぷり食べる
- ②運動の習慣
 - ・毎日歩く習慣をつける
 - ・できるだけ階段を利用する
 - ・休日にはウォーキングなどの有酸素運動で脂肪を燃焼する



2月18日～3月17日

確定申告が始まります

2月18日(月)から確定申告が始まります。申告の期限は3月17日(月)です。3月に入ると窓口が大変混雑しますので、できるだけ早く申告しましょう。

期限までに必ず申告をしましょう

確定申告には、所得税、住民税(町民税・県民税)、国民健康保険税の3種類の申告があります。

これらの申告の期限は、3月17日となっております。期限までに必ず申告をしてください。

申告をしなければならぬ人は、平成19年中に収入があった人です。平成19年中の所得が給与所得(年末調整を受けられた人)だけの人で、役場へ給与支払報告書が提出されており、ほかに所得控除の必要のない人は申告をする必要はありません。

また、1月1日現在、65歳以上で収入が148万円以下の公的年金収入だけの人は、所得税も住民税もかかりません。また、所得税が源泉されていらない場合には、還付も発生しませんので申告をする必要はありません。しかし、所得税が源泉されていない場合、また、年金収入以外に雑収入、不動産収入、農業収入などほかに収入がある場合は、申告の必要があります。

申告の方法は、所得税を納める必要のある人は、『確定申告書』で行ってください。また、所得税を納める

必要のない人でも収入があり、申告の必要がある人は『町民税・県民税・国民健康保険税申告書』で申告してください。

●申告書の提出先

▽所得税の確定申告書

豊岡税務署、役場総務部税務課、各地域局地域振興課

▽町民税・県民税・国民健康保険税申告書

役場総務部税務課、各地域局地域振興課

国民健康保険加入者・後期高齢者医療制度の対象者は「無収入」でも申告を!

国民健康保険制度には、所得に応じて国民健康保険税を減額する制度があります。また、今年4月から始まる75歳以上のすべての人を対象とした(障害認定を受けて老人保健の受給者となっている65歳以上の人を含む)後期高齢者医療制度においても、所得に応じて保険料を減額する制度があります。

平成19年中に、まったく収入がない人についても『町民税・県民税・国民健康保険税申告書』で申告することにより、保険料を減額する制度が適用されることとなりますので、無

収入であっても必ず申告をしてください。

所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった人は住宅借入金等特別控除申告書を提出してください

平成18年度末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている人で、税源移譲により所得税が減額となり、所得税から控除しきれない額がある場合には、翌年度の住民税から控除できることとなりましたので、申告期限(3月17日)までに町へ『市町村民税道府県民税住宅借入金等特別税額控除申告書』を提出してください。

「申告用紙」を必ず持参してください

所得申告に必要な用紙は、昨年確定申告された人には、税務署から直接郵送されます。また、「町民税・県民税・国民健康保険税申告書」は、各区・自治会を通じて全世帯に配布します。

申告相談にお越しの際には、必ずこれらの申告用紙と所得などがわかる資料をご持参ください。

農業所得の計算は収支計算で申告していただくこととなりました

農業所得の計算は、水稻所得標準に替わって収支計算で行うこととなりました。申告に際しては、農業に関する金額がわかる書類(通帳、売上伝票、請求書、領収書など)を整理し、事前に配布しています。資料などで収支計算書を作成してから申告相談にお越しください。事前に収支計算書を作成していないと申告相談を受け付けることができない場合もありますのでご注意ください。収支計算書を作成されましたら、申告相談も短時間で済ませることができ、ご協力をお願いします。

●問い合わせ先

役場総務部税務課
各地域局地域振興課
豊岡税務署

☎0796・22・2101



申告・納税相談所をご利用ください

次のとおり各区で相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

例年、申告期限が近づくと会場が大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。申告はできるだけ早めに済ませましょう。

●香住区

会 場	日 程	受 付 時 間
【町納税相談】 役場 1 階第 1 会議室 ・通常申告相談 ・給与所得者対象の休日納税相談	2月18日(月)～3月17日(月)の平日 3月2日(日)	9:00～15:00
【商工会相談】 香美町商工会館	2月22日(金)、2月29日(金)、3月6日(木)	10:00～15:30

●村岡区

会 場	日 程	受 付 時 間
【町納税相談】 村岡地域局 3 階会議室 ・通常申告相談 ・給与所得者対象の休日納税相談	2月18日(月)～3月17日(月)の平日 3月2日(日)	7:30～9:00 地域振興課 9:00～15:00 3階会議室
【商工会相談】 香美町商工会村岡支所	2月21日(木)、3月5日(水)	10:00～15:30

●小代区

会 場	日 程	受 付 時 間
【町納税相談】 小代区総合センター青年研修室 ・通常申告相談 ・給与所得者対象の休日納税相談	2月18日(月)～3月17日(月)の平日 3月2日(日)	9:00～16:00
【商工会相談】 香美町商工会小代支所	2月28日(木)	10:00～15:30

税務課からお詫びと訂正

1月末に全戸配布しました『町民税県民税の主な税制改正点』の内容に次のとおり誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

改正点の2番目「65歳以上の者に係る非課税措置の廃止に伴う特例」の廃止の中で「昭和17年1月1日現在」とありますが、正しくは「平成17年1月1日現在」でした。

こんにちは 町長です

新成人に乾杯

今年も、香美町の321人の若者が、晴れて大人の仲間入りをしました。

1月13日の成人式は、小雪がちらつく天候でしたが、会場内は夢と希望にあふれる若い人達のエネルギーで熱気いっぱいでした。

高校を卒業して2年余、既に社会に出て頑張っている人、家から離れ大学に進学している人など、それぞれ新しい環境の中で、懸命に人生を歩みだしている姿が、目の輝きにあらわれていました。

これからの人生、多くの困難な問題にも出くわすことでしょうが、大いなる夢と志をもって、信ずる道をつき進んでほしいと思います。そして、ふるさと香美町に生まれ育ったことに誇りをもって、ふるさとを支えに、たくましく成長していったほしいものです。

そのためには、いま新しい香美町づくりに取りくんでいる私達も、これから新成人の人達が、片時もふるさとを忘れず、自慢できるようなまちにしていく必要があります。町民あげて、新成人の前途に力強いエールを送っていきましょう。

香美町長 藤原久嗣

おめでとう！新成人321人



▲二十歳の誓いを読み上げる前田さん

小雪舞う1月13日、香住区中央公民館で成人式が行われ、町内の321人（香住区212人、村岡区84人、小代区25人）が新しく大人の仲間入りをしました。

式典には254人（男性127人、女性127人）が参加。女性は色鮮やかな振りそで、男性はスーツや羽織はかまで集い、会場はとても華やかな雰囲気でした。

式典では、藤原町長が「皆さん方には、何物にも代え難い清新な若さと可能性に満ちた将来があります。元氣と活力を失うことなく、夢と志を持って、素晴らしい人生を自らの力で切りひらいていって下さい」とお祝いの言葉を贈りました。

祝 香美町成



そして、代表として、中澤友樹さん（香住区香住）と吉田かおりさん（小代区野間谷）が記念品を受け取り、前田祐子さん（村岡区東上）が成人宣言を行いました。

また、アトラクションとして、木曜アンサンブルの皆さんによる演奏会が行われ、参加者の緊張がほぐれた後、区ごとに集合写真の撮影が行われました。

式典後に行われた立食パーティーでは、それぞれの道を歩み始めた友人が再会し、会場のあちこちで談笑や記念撮影が行われました。

今回の成人式実行委員長の麻田江里子さん（香住区御崎）から次のような抱負をいただきました。

『スタートライン』



人生の節目で
あるこの日を迎
えられたこと
に、心から感謝
いたします。

私たちが、この厳しい実社会へ対応していくには、学ぶことが多く、ご指導いただかなければならないことがたくさんあります。しっかりと自分自身を見つめ、くじけることなく一歩一歩確実に進んでいくつもりです。大人として自由になると同時に責任が伴うことを忘れず、さらに成長していきたいです。

麻田 江里子

【村岡区の新成人】



【小代区の新成人】



「ねんきん特別便」をお送りします
 ～あなたの年金記録の確認をお願いします～

基礎年金番号に結びついていない約5千万件の記録について、平成19年11月からコンピュータによる名寄せ作業が開始されています。

その結果、皆さんの基礎年金番号の記録と結びつく可能性のある記録が出てきた人に対し、昨年12月から今年3月までの間に「ねんきん特別便」が順次発送されています。

これ以外の皆さんにも、順次「ねんきん特別便」が送られますのでお待ち下さい。

・年金受給者

平成20年4月から5月までに発送されます。

・現役加入者

平成20年6月から10月までに発送されます。

「ねんきん特別便」によるご本人の確認と手続きを経て、初めて記録が結びつけられます。お手数をあかけしますが、お手元に届きましたら「ねんきん特別便」をご覧ください、ご自身の年金記録に記載もれや誤りがないかをご確認のうえ、必ず手続きを行ってくださいますようお願いいたします。

●問い合わせ先
 ねんきん特別便専用ダイヤル

兵庫社会保険事務局豊岡事務所

☎0570・0588・5555
 ☎0796・22・3196



国民年金保険料の納付は
『前納+口座振替』がお得！

国民年金保険料は、毎月納めるより、1年分（4月分～翌年3月分）または6カ月分（4月分～9月分、10月分～翌年3月分）を一括で前納する方が、割引がありお得です。

さらに口座振替で納めると割引額が多くなります。平成19年度は、口座振替で1年前前納した場合の割引額は3550円（6カ月前納では960円）でした。この制度の利用をお勧めします。

平成20年度の口座振替による1年前納、6カ月前納（4月分～9月分）を希望する人は2月29日（金）までにお申し込みください。

●申し込み方法

『国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書』に必要事項を記入して、口座振替希望の金融機関や郵便局、社会保険事務所へ提出して下さい。（用紙は、金融機関、郵便局、社会保険事務所、役場・各地域局にあります）

●問い合わせ先

兵庫社会保険事務局豊岡事務所

☎0796・22・3196

役場健康福祉部町民課

町職員に
人事異動がありました

- 異動（2月1日付、氏名後のカッコ内は旧職）
 - ・公立香住総合病院看護師長 秋山 淳子（公立香住総合病院主任看護師）
 - ・健康福祉部福祉課係長（相談支援担当）兼公立香住総合病院係長（介護老人保健施設準備担当） 北村 ひろみ（健康福祉部福祉課係長（相談支援担当））
 - ・健康福祉部健康課 上田 真祐美（村岡地域局健康福祉課）

寄贈いただきました



- 余部小学校に船の模型（全長 約 1.3 m）
 山本美津男さん（香住区西、写真中央）
- 香住小学校に船の模型（全長約 1.8 m）
 藤原良長さん（香住区香住、写真右）

高齢者医療制度が見直されました

このほど高齢者医療制度の見直しがあり、次のとおり、負担割合の据え置きが検討されています。今後、正式に内容が固まった段階で改めてお知らせさせていただきます。

●据え置き内容

70歳～74歳の人（高齢受給者証をお持ちの方）の医療機関の窓口負担については、平成20年4月から平成21年3月までの1年間に医療機関で支払われる窓口一部負担金額が1割に据え置かれます。

【注意①】 昨年の制度改正では、70歳～74歳の人（医療機関窓口負担については、平成20年4月から2割に見直されることとされていたものを据え置くものです。）

【注意②】すでに3割負担をいただいている人、65歳以上の寝たきりなどで、一定の障害認定を受けた後期高齢者医療制度の対象となる人は除きます。

●問い合わせ先

役場健康福祉部健康課

平成19年度 「学力・学習状況調査」の結果から…

町内の小・中学生は、自然体験豊かで、ふるさとへの関心が高い

平成19年4月24日、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が43年ぶりに実施され、全国で222万人が参加。香美町内においても、小学校6年生217人、中学校3年生219人、計436人が参加しました。

この調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析した上で教育の結果を検証し、改善を図る

ことを目的としたもので、結果については、あくまでも学力の特定の一部であると考えています。この結果を踏まえ、今後は課題に対して具体的な改善案を提起し、各学校での指導の工夫や改善を行ってまいります。

香美町における調査結果は、以下のとおりです。

学力調査の結果

【小学校】

●国語

国語A（知識）、国語B（活用）ともに学力の定着状況はおおむね良好でした。

国語Aでは、漢字の読みや文脈に即した接続語を選択する設問は満足の結果でしたが、漢字を正しく書くことにはやや課題が見られました。

国語Bでは、発言者の意見や提案を整理して書く力はおおむね良好でしたが、情報の中から必要なことを読み取ったり、自分の考えを一定の字数にまとめて書く設問にはやや課題が見られました。

今後の手立てとして、漢字の正しい書き方を繰り返し練習したり、文章を精読し、自分の考えや感想をまとめるトレーニングをしたりする必要があります。

●算数

算数A（知識）、算数B（活用）とも学力の定着状況はおおむね良好でした。

算数Aでは、計算力は満足の結果でしたが、

小数の除法の理解にやや課題が見られました。算数Bでは、図形やグラフの理解については、ほぼ満足の結果でしたが、割合の理解や文字や式を使って説明することにはやや課題があると考えられます。

今後、小数の除法、割合など、児童にとって理解が難しい内容については、これまで以上に丁寧に指導する必要があります。また、実生活における事象と関連を図りながら、多くの情報から必要な情報を取り出し判断する学習を通して、論理的に考える力を伸ばすことが大切です。

【中学校】

●国語

国語A（知識）の定着状況は、全般的におおむね良好でした。記述式については、特に良好です。しかし、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことにはやや課題があります。

国語B（活用）も、全般的に良好です。しかし、資料に表れているものの見方や考え方をとらえ伝えたい事柄や考えを明確にして書くことには課題があります。

今後、基礎的な反復学習の積み上げとともに、常に表現を意識して意欲を高め、国語の活用能力の育成に向け、さらに取り組みたいと考えます。また、好ましい読書習慣づくりに向けて、適切な本への出会い、そうした場の設定に継続的に取り組んでいく必要があります。



●数学

数学A（知識）、数学B（活用）とも学力の定着状況はおおむね良好でした。

数学Aでは、一元一次方程式や連立方程式を解く設問は十分満足のいく結果が得られた反面、等式変形に関する設問には、若干の課題も見られました。

また、数学Bでは、特に課題は見受けられず、グラフから情報を読み取って解釈したり、結果を数学的な表現を用いて説明する設問や、簡単な図形の証明に関する設問は十分満足のいく結果が得られました。

今後、1年の単元「文字の式」で文字使用についての見方を深めたり、等式が成り立つ条件の学習で日常的現象と関連づけながら実感を伴った学習に力を入れます。

学習・生活状況調査の結果

【小学校】

香美町では、地域の行事やボランティア活動に参加している児童や、自然の中で遊んだり木材でものを作ったりする体験が豊かな児童が多く見られます。

また、家族と一緒に食事をする児童も多く、学校生活においても、きまりを守ろうとする意識が高いことがあげられます。

一方、「家の手伝いをする児童が少ない」「テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めてしている児童が少ない」「家庭で学習や自主学習にかける時間が少ない」などの点に課題がありました。今後、一層、家庭との協力や連携が必要となります。

【中学校】

特に良好な項目として、「朝食を毎日食べている」「運動スポーツをして体を動かしている」「授業中の私語が少なく落ち着いている」「礼儀正しい」「今住んでいる地域行事には参加している」などがあげられます。

逆に、今後、改善を目指していきたい項目としては、「テレビやゲームをする時間のルールを家の人と決めていない」「家で自分の興味のあることについて調べたり勉強したりしている」「新聞やテレビのニュースなどに関心がある」などがあげられ、家庭・地域への働きかけや、身近な生活に根ざした関心事に目を向けさせていく必要があります。

総評

小学生、中学生のいずれも、地域性を生かした自然体験が豊かであり、決まりや約束を守り、落ち着いた学校生活を送っていると言えます。

また、小・中学生ともふるさとへの関心が高く、地域行事には大変多くの児童生徒が参加している実態が見られます。ふるさと教育の成果が顕著に現われています。

今後は、家庭生活での学習・生活のルール作りなど、保護者の協力を得ながら、学力向上への取り組みを充実させていきます。

●問い合わせ先

香美町教育委員会
学校教育課



身体障害者相談員が決まりました！

気軽ににご相談ください。

兵庫県知事から委嘱を受けた身体障害者相談員が、身体に障害のある人の更生・援護の相談に応じ、必要な助言を行っています。

身体に障害でお困りの人は、お近くの相談員にお気軽にご相談下さい。

なお、相談された内容など、秘密は厳守します。

●相談の内容

身体障害者手帳、医療、年金、税金など

●相談方法

面談、電話

●身体障害者相談員

担当区域	氏名		住所地		電話番号
	氏名	住所	住所	住所	
香住区	西村 正行	香住区相合	38	0968	36
	橋本 清	香住区森	36	2061	
香住区	三浦 寛司	香住区矢田	36	1099	96
	田中 力	香住区口大谷	96	0421	
村岡区	中村 智恵	村岡区村岡	94	0543	95
	諏訪 孝子	村岡区熊波	95	0259	
小代区	井上 正一	小代区廣井	97	3122	

●問い合わせ先 役場健康福祉部福祉課
※任期：平成21年9月30日まで

おめでと〜ございます 町内から表彰受賞者がありました

●兵庫県知事感謝状

…身体障害者相談員に16年従事
牧田 清さん（香住区浜）

平成 20・21 年度の入札参加者資格審査申請を受け付けます

●受付対象業種

①建設工事、②測量・コンサルタント業務など、③物品製造など

(注) 物品販売を目的とした業者、役務の提供を行う業者については、登録制をとっていません。

●有効期間

平成 20～21 年度
(平成 20 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

●受付期間

平成 20 年 3 月 10 日まで
(郵送の場合、当日消印有効)

- ・町内の本店・支店などについては、総務課に直接持参してください。
- ・町外の業者については、郵送・持参のどちらでも可とします。

●申請書様式

一般競争(指名競争)入札参加資格申請書(国土交通省・地方整備局等様式)を A4 ファイルにとして提出してください。物品製造などの業者も前記様式に準じます。

●登録内容の公表

名簿に登録された業者は、その業者名や経営事項審査結果の数値などを公表します。

●問い合わせ(提出)先

役場総務部総務課

提出書類一覧表

書類の種類	原本	写し	建設工事	測量・コンサルなど	物品製造など
① 印鑑証明書		○	○	○	○
② ※1 納税証明書		○	○	○	○
③ 登録・許可証明書		○	○	○	
④ ※2 委任状	△		△	△	△
⑤ 使用印鑑届	○		○	○	○
⑥ ※3 代表者身分証明書		△	△		△
⑦ ※4 法人登記簿謄本		△	△		△
⑧ ※5 経営事項審査結果通知書		○	○		
⑨ 建設業退職金共済事業加入・履行証明書		○	○	▲	○
⑩ 財務諸表				▲	△
⑪ ※6 営業所一覧表			△	▲	
⑫ 技術者経歴書			○		
⑬ 工事経歴書			○	○	
⑭ 測量等実績書				●	
⑮ ※7 現況報告書副本		○			
⑯ 実績調書					○
⑰ パンフレット等営業品目の確認できるもの					○

○(添付必要書類)、△(該当する場合必要な書類)、●▲(相互に代用可能な書類)

- ※1 国税(消費税含む)・都道府県税・市町村税が対象。本所在地分のみとする。
- ※2 本店から支店、営業所などに権限委任を行う場合
- ※3 申請者が個人事業者の場合
- ※4 申請者が法人の場合
- ※5 直近のものを添付すること。また、名簿登録後、新規の通知を受けた場合は、再提出すること。有効期限切れ(審査基準日から1年7ヵ月)になれば受注できなくなることに注意すること。
- ※6 建設工事の営業所は、建設業法第3条に規定する許可を受けた営業所を対象とする。
- ※7 建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量業者で、現況報告書の副本を提出できる場合は添付書類⑯～⑰は不要とする。

平成 20 年度食生活改善リーダー養成講座生の募集

この講座は、食生活の改善や生活習慣病などの予防、また自分を含め地域の人たちの健康を守るために、地域の中で食生活の改善を推進する人を養成することを目的とします。男女問わず、食生活の改善や健康に関心のある幅広い世代の皆さんの参加をお待ちしています。

●受講要件

食生活改善に関心のある町民で、月1回の講座に出席できる人

●講座内容

食に関する講話と調理実習を内容とし、最近よく耳にするメタボリックシンドロームや食事バランスガイドの活用なども取り入れていきます。

講座は香住会場と村岡・小代会場で開催します。講座数は年12回で10回以上の出席で終了とします。

4月25日(金)13時30分から、射添地区公民館で開校式と合わせて、第1回「健康と食生活～あなたの食生活を見直してみよう～」を開催します。

●参加費用

実習材料代の一部として2,000円を負担していただきます。テキスト代などは町が負担します。

●申し込み期日

3月27日(木)まで

●問い合わせ(申し込み)先

役場健康福祉部健康課、各地域局健康福祉課

第9回全国米・食味分析鑑定コンクールで金賞受賞 2年連続で村岡米が日本一!



「第9回全国米・食味分析鑑定コンクール」(米・食味鑑定士協会主催)が島根県奥出雲町で開催され、JAたじま村岡米生産

組合の山根勝義さん(村岡区黒田)が、水田環境部門で金賞を受賞しました。

昨年も同じ水田環境部門でJAたじま村岡米生産組合長の池口重雄さん(村岡区村岡)が金賞を受賞しており、村岡のお米が2年連続の受賞となりました。

山根さんは「2年連続で村岡のお米が金賞を受賞したことがとてもうれしい。この地域で収穫できる米の数量は少ないけど、品質で勝負できるものであることが証明できたと思う。これからも頑張っていきたい」と語ってくれました。

求 人 情 報

ハローワーク香住（職業安定所）

☎0796・36・0137

（平成 20 年 1 月 21 日現在、順不同）

※求人情報は、町のホームページの「産業の情報」のコーナーに詳しく掲載されています。

▽正社員					▽パートほか（正社員以外）				
所在地	事業所名	職種	年齢	人数	所在地	事業所名	職種	年齢	人数
大阪市北区	日本調剤(株)大阪支店	薬剤師（香住区）	不問	1	豊岡市立野町	たじま農業協同組合	訪問介護員	不問	3
香住区若松	(有)北村工務店	大工職人（見習い）	23以下	1	大阪市北区	日本調剤(株)大阪支店	薬剤師（香住区）	不問	1
香住区七日市	やまだ歯科医院	大工職人	不問	1	豊岡市九日市	(株)トヨタ (イートバリュー香住店)	食品製造 販売	不問	2
香住区森	寺田ガス(株)	歯科衛生士	不問	2	京都府与謝郡	(株)N・S・K	一般事務（派）	不問	1
香住区森	(株)ライフアート	営業	39以下	1	香住区七日市	やまだ歯科医院	歯科衛生士	不問	2
香住区若松	(有)K-SIN TRANSPORT	運転手	不問	5	香住区森	(株)神和ラピットクリーニング香住工場	クリーニング仕上	不問	1
香住区香住	(有)もりひろ商店	水産加工員	不問	1	香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業接客	不問	2
香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業接客	不問	2	香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業調理師見習い	不問	2
香住区香住	(有)三七十	飲食業調理師見習い	不問	2	香住区香住	酒膳めいびる	接客係	不問	1
香住区香住	(有)三七十	調理師見習	不問	1	香住区香住	(有)三七十	雑役	不問	1
香住区沖浦	(株)カネト水産	調理師見習	不問	1	香住区下浜	旅館 佐小	接客	不問	3
香住区沖浦	(株)カネト水産	水産加工員	不問	3	香住区下浜	旅館 佐小	接客	不問	3
香住区隼人	マルカツ水産(株)	工場管理者	不問	1	香住区隼人	マルカツ水産(株)	事務	不問	1
香住区七日市	(株)蔵平水産	製造包装員	不問	3	香住区七日市	(株)蔵平水産	製造包装員	59以下	2
村岡区宿	上田畜産	畜産業務	不問	1	村岡区村岡	村岡日石(株)	給油・洗車スタッフ	不問	2
村岡区福岡	北部ガード	交通誘導	不問	3	新温泉町浜坂	(株)ナカケー	レジ部（村岡店）	不問	2
村岡区長瀬	山本工業	建築施工管理	不問	1	豊岡市立野町	たじま農業協同組合	居宅介護支援業務	不問	1
村岡区長瀬	山本工業	土木施工管理	不問	1	豊岡市立野町	たじま農業協同組合	介護支援業務	不問	1
大阪市大正区	大阪布谷精器(株)	仕上工（香美工場）	不問	3	村岡区大糠	(株)コメリハードアンド グリーン村岡店	販売員（アルバイト）	不問	2
香住区香住	マルヨ食品(株)	営業事務	不問	1	村岡区大糠	(株)コメリハードアンド グリーン村岡店	販売員（パート）	不問	2
					村岡区大笹	(株)日本健康の郷	調理師	不問	1
					小代区新屋	財団法人尼崎市スポーツ振興事業団 尼崎市立美万高原自然の家	施設清掃 機械管理・周辺整備	不問	1
					香住区七日市	ヤマモトローブ	販売・事務		

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第34号（平成20年1月号）の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びして、訂正いたします。

・13ページの『こんにちは、赤ちゃん』の記事で、村岡区長瀬の「北村凜煌」＜ん＞とありますが、正しくは「北村凜煌」＜ん＞でした。

お誕生 こんにちは、赤ちゃん

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（12/26～1/31）の届出分の内、ご家族などに承諾を得た人のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



※このコーナーは、先月（12/26～1/31）の届出分の内、ご家族などに承諾を得た人のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

●役場各課など主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)				
総務課	36・1111	企画課	36・1962	税務課	36・1113
町民課	36・1110	健康課	36・1114	福祉課	36・1964
観光商工課	36・3355	建設課	36・1961	下水道課	39・2053
議会事務局	36・1963	村岡地域局	94・0321(代表)	水道課	36・0420
教育委員会	94・0101	香住分室	36・3764	小代地域局	97・3111(代表)
公立香住総合病院	36・1166	小代分室	97・3966		
香住老人福祉センター	36・5008	公立村岡病院	94・0111	香住地域福祉センター	36・4345
小代高齢者生活支援センター	97・2202	村岡老人福祉センター	98・1000		

（全ての施設の市外局番：0796）

まちの出来事

隼人 山の神

1月6日、
穏やかな天候の下、香住区隼人で五穀豊穰や天下泰平を祈る伝統行事「山の神」が行われ、地元の乳児から中学生までの男子12人が参加。竹や木で作られた弓や大砲、お供え物などを持ち、「山の神を参りましょ」と大きな声で唱えながら、約1km離れた山の神がまつられた場所へ向いました。

▼無事、山の神を参った子どもたち



子どもたちは、途中、貢物を地面に引きするなど失敗するたびに墨を塗られていました。墨を塗る役を務め、今回が最後の参加となった米田智裕くん(香住二中3年)は「今年が最後の参加、いい思い出になりました。これからもずっと続いていくといいです」と話してくれました。



▲墨を塗られどんな顔になるか、みんなが楽しみ



▼大きく力強い字が並んだ会場



今年(射添小4年・長須)、『育』山本瑠菜(兔塚小5年・日影)

今年(射添小4年・長須)、『育』山本瑠菜(兔塚小5年・日影)の字を書いた中井椋斗(村岡小3年・光陽)くんは「今年も元氣よく遊べるようにという気持ちでがんばって書きました」と話してくれました。入賞者は次のとおり。特別賞▼『暮』中井雪花(村岡小6年・光陽)、

1月6日、村岡体育館で恒例の「新春ジャンボ書初大会」が開催され、同区内の小・中学生28人が参加。字の上達を願い、大きな筆で体全体を使い、120cm四方の画仙紙いっぱいに字を書きました。



▲自分より大きな字を力強く書きました

新春ジャンボ書初大会
元氣いっぱい！紙いっぱい
(村岡区)

▼8うす目には歌に合わせもちを高々と揚げられる



同区長の水谷弘治さんは「子どもからお年寄りまで集まり、親睦を深めるよい機会となっています。また、中学生にも地域の伝統行事を体験してもらい、よい思い出になったと思います」と語っていました。

1月11日の夜、香住区守柄の公民館で、五穀豊穰や家内安全などを祈る「千本杵もちつき」が行われました。これは300年以上続く伝統行事で、法被をまとった男性が、4人1組でうすを囲み、約1.5mの杵を手に、「ホイッ、ホイッ」とかけ声をかけながら時計回りにもちをつくもの。息が合っていると、次第にテンポが上がリ、詰め掛けた約70人の人々から大拍手が起こりました。この日は、中学生以上の男性が交代で、8うすのもちをつきました。できあがったちは、女性たちが塩だけで味付けしたあんをまぶし、集まった人や区内全戸に回除けとして振る舞われました。



▲迫力あるもちつきに詰め掛けて人々が圧倒される

伝統を守り地域の親睦を深める
ホイ！ホイ！千本杵もちつき
(香住区)

香住高校吹奏楽交流事業 お姉さんたちありがとう！

(香住区)

1月12日、香住高校吹奏楽部、香住第一中学校吹奏楽部の生徒と柴山小学校金管バンドクラブの児童(計52人)が、柴山小学校で吹奏楽を通じた交流会を行いました。

交流会は、香住高校吹奏楽部の呼びかけで始まり、今回が3度目、中学生は初めての参加でした。



▲高校生の指導の下、演奏する児童、生徒

開会のあいさつの後、チューバ、トランペット、パーカッションなど担当する楽器ごとに別れ、高校生が中心となり中学生とともに、和やかな雰囲気ながら、基礎的な練習や楽器のメンテナンスなどについて小学生を優しく指導していただきました。練習の後、学校ごとにミニ演奏会を行い、小学生は先輩たちのきれいな音色に真剣に耳を傾けていました。

香住高校吹奏楽部部長の田中美帆さん(香住区若松)は「教わる難しさ、教える難しさの違いを知りました。演奏中は、演奏中の姿勢など今日教えたことを早速生かしてくれて、うれしかったです」と語りました。

▼マンツーマンで指導を受けるパーカッション



香住高校吹奏楽部部長の田中美帆さん(香住区若松)は「教わる難しさ、教える難しさの違いを知りました。演奏中は、演奏中の姿勢など今日教えたことを早速生かしてくれて、うれしかったです」と語りました。

香美町村岡山岳遭難救助隊 冬季訓練 安全安心なスキー場づくりを目指し

(村岡区)

1月17日降り続く雪のなか、ハチ北高原スキー場で、香美町村岡山岳遭難救助隊、美方広域消防本部、美方警察署、ハチ北高原スキー場パトロール隊などによる合同の冬季訓練が行われました。

昭和50年3月に第一回目が開催されたこの冬季訓練、以前は夜間雪中訓練など実際の災害の発生に備え、あえて悪条件のなかで行われていたこともあるそうです。今回は、グレンデ



▲ゾンデ棒で慎重に搜索開始

内の標高900m付近で氷点下のなか、ロープ結束のほか、遭難者の救助訓練などを行いました。なだれ発生を想定した搜索訓練では、参加者が横一列に並び、ゾンデと呼ばれる長さ3・20mの細長い棒を雪の中に慎重に差し込みながら、1歩

ずつ前へ進み、雪の中に埋まった遭難者を搜索、発見した遭難者を速やかに掘り出し搬送していただきました。

同救助隊長の小林正さん(村岡区中西)は「スキーを安心して楽しんでいただけなら、また、安全安心なまちづくりの一環として、毎年救助訓練を行っています」と語りました。

▼遭難者発見、速やかに行動！



同救助隊長の小林正さん(村岡区中西)は「スキーを安心して楽しんでいただけなら、また、安全安心なまちづくりの一環として、毎年救助訓練を行っています」と語りました。

第3回香美町民スキー大会 白銀の世界で熱い戦い

(小代区)

1月27日、おじろスキー場で、第3回香美町民スキー大会が開催され、アルペンとクロスカントリーの2種目に町内の小学生から大人まで84人が出場。時折、悪天候のなか、選手の間には「最初は緊張して完走できるかどうか不安だったが、完走できてよかった」とレースを振り返りました。各部門の優勝者は次のとおり。



▲スタート直前、集中する選手

▼風をきってスピードにのる選手



【アルペン】小学1・2年男子▼上田純也(兔塚小2年)、同女子▼太田垣文香(小代小2年)、小学3・4年男子▼井口渉(小代小4年)、同女子▼小林遥南(小代小4年)、小学5・6年男子▼川戸将稔(小代小5年)、同女子▼小谷美王(兔塚小2年)、中学男子▼西谷勇祐(兔塚中)、同女子▼藤村由葵(小代中3年)、高校▼24歳男子▼小谷真央(村岡高2年)、35〜44歳男子▼伊藤徹(香住区)、40歳以上女子▼山本早苗(香住区)、45〜54歳男子▼田中徹(村岡区)、【クロスカントリー】小学5・6年男子▼小林和光(小代小5年)、中学男子▼西村康平(小代中)、同女子▼久保井郁美(小代中3年)

厳しい気候の下、じっくり育まれた但馬牛！

うまい！

香美町産但馬牛に こだわって食べてみよう！



◀村岡ファームガーデンで、但馬牛の新メニューに
試行錯誤という石原亮さん（村岡区神坂、24歳）



むらおか振興公社（道の駅村岡ファーム
ガーデン）などがアイデアを出し商品化し
た加工品の数々。

同社の田丸明人支配人は「材料の肉は、
むらおか振興公社が直接買い付けた正真正
銘の町内産但馬牛を使用しています。但馬
牛を使うとほかの肉にはない風味が出て大
変おいしい」と語っていました。

カレー、餃子、コロッケ、肉まんなどい
ろんな味を楽しんでみてください。

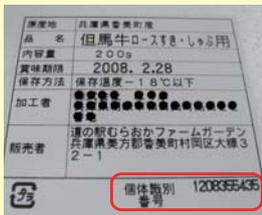
但馬牛の原産地“香美町”。これ
までは、国内有名ブランド牛肉
の素牛として子牛を出荷するのが
主でしたが、最近、町内でも肥育
が手がけられ、“香美町生まれ、
香美町で育った但馬牛”が、食べ
られるようになりつつあります。

但馬牛の肉は、口に入れると、
「サシ」が溶け、柔らかく舌触り
がとってもいい。肉の持つ味と脂肪
の香りが絶妙にとけあい独特の風
味を醸し出します。おいしさの秘
密は、うま味成分の一つ鯉節など
に多い“イノシン酸”や肉の風味
につながる脂肪の中でも融点が低
く植物性脂肪に多く含まれる“不
飽和脂肪酸（オレイン酸など）”が、
ほかの和牛に比べ多く含まれてい
ることが挙げられます。さらに、
体格が小さく筋繊維が細いため、
細かなサシ（小ザシ）が入りやす
くやわらかいことも特徴です。

香美町和牛振興会会長の上田伸
也さん（村岡区宿）は「肉本来の
味が濃く、うまいのはもちろん、
但馬牛に含まれる不飽和脂肪酸は
健康にもよいそうです」と語り、
その魅力はつきない様子でした。

町内産但馬牛は、道の駅 村岡
ファームガーデンなどで提供され
ていますので、皆さんもぜひ召し
上がってみてください。

牛の個体識別情報検索サービスをご存じですか？



（独）家畜改良センターが進めるこのサービスは、携帯電
話やパソコンで簡単に利用できる検索システムで、牛の個体
識別番号の10桁の数字を入力すると、出生年月日、雌雄の別、
品種、飼養県、異動内容、飼養施設所在地、牛の管理者な
どの情報を得ることができます。店頭に並んでいる精肉がど
ういう素性のものかを知った上で購入してみてもいいでしょ
う。パックのラベルなどに表示された番号を検索してみても
ください。町内で生産された但馬牛があるかもしれません！

このシステムは、牛の個体識別情報検索サービスのホームページ (<http://www.id.nibc.go.jp/top.html>) が携帯電話のカメラ機能（バーコードリー
ダー）で左のQRコードを読み取ってホームページに接続し、所定の手
続きを済ませてからご利用ください。



町内産但馬牛の取材で、自分自身の食
へのこだわりのなさを反省しました。正
直、これまでは、肉の部位と価格などに
重きを置き、産地やその成分にはそれほ
どこだわりがありませんでした。むらお
か振興公社の田丸明人さんは、但馬牛の
おいしさを「肉としての熟成」と言いま
す。それだけ肉本来のうま味が違うそ
うです。但馬牛が但馬以外でも生産され
ていることをご存知ですか。種は同じでも、
その飼いや出荷する月齢もさまざまで、
産地の気候・風土も異なります。

「但馬牛はうまい！」この上田伸也さん
（町和牛振興会会長）の言葉は、成分分析
などによる科学的な裏づけが発表されつ
つあります。但馬牛の畜産農家の皆さん
は、単に大きくするだけでなく、肉に含
まれる脂肪などの成分の種類や量まで気
を配り、牛肉本来の「うまさ、よこたわい」
日々研究しておられます。

私たち町民が、この生産者のこだわり
を知り、地元の産業として大切に、応
援できたらと思います。（今西）

編集後記

まちのうごき

（平成20年1月1日現在）

合計 21,991人 (-23)
男 10,468人 (-13)
女 11,523人 (-10)
世帯数 6,971世帯 (+2)

カッコ内は前月比



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ（大豆油）
インキ、再生紙を使用しています。